

第 4 回 第五次内灘町総合計画策定審議会 主な意見対応

意見	対応
① 基本計画の各施策において、計画期間を前期と後期に分けて示しているが、その大半に○印がついている。良い表現方法はないか。	前期計画期間と重複する「総合戦略(27-31年)」に示した施策を「◎」として表現し、集中的な展開の必要性が目に見える工夫を行った。
② 今後10年間に実施する各施策の事業規模(概算)を示すことは考えていないのか。	国の動向が各年度予算に大きく影響するため、基本計画に事業規模(費用)を示すことは難しい。庁内各課の実施計画(5カ年事業計画)において予算根拠を持つての運用となる。
③ 基本計画において、目標を達成することで得られる効果を示すことは考えていないのか。	各施策を「現状と課題」「基本方針」「施策内容」「主な成果指標」で構成し、これらを循環させることで課題を解決し、最終的に基本構想の「将来のまちの姿の実現」に繋げたいと考える。個別事業効果の記載までは考えていない。
④ P55 手話通訳者数は現況及び目標ともに「0」は如何かと思う。指標の捉え方について各課の考えもあると思うが、目標値として示す工夫が必要ではないか。	再度、各課へ目標指標及び目標値を確認し、見直しを行った。 (結果、手話通訳者数は指標より抹消)
⑤ 重点事業に対し、数値目標を示すことができるかどうかは別の話かもしれないが、整合を図る視点も重要かと思う。	③④の回答と同じ
⑥ 財政運営について、財政が厳しいことは理解できるが、コスト削減、事業実施についてメリハリが必要である。 多くの予算をかけるべき施策とそうでない施策の区分が必要かと思う。	事業のメリハリについて、基本構想では総合戦略との整合を図った5つの重点プロジェクトを設定した。基本計画では、施策内容の各項目において重点的に取り組む施策を「★印」で示すよう、担当各課で見直して記載した。
⑦ 成果指標の目標値について、論理的に理由を提示する必要があるとあり、各課と調整をすべきかと思う。	それぞれの目標値を達成することが、各項目の課題解決に繋がる成果指標となるよう、担当各課と調整を行った。 また、目標値の根拠となりうる基準等があるものについては、指標の備考欄に記載した。
⑧ 内灘町が素晴らしいところを、数値で示せると良いと思う。県内順位等があるとわかりやすいのではないか。	国や県の施策等において、基準値や目標値等が示されているものについては、相対的な数値を指標の備考欄に記載した。 基準値等と比較して判断いただく。
⑨ その他 パブリックコメントでの意見提出について	別紙1参照

第五次内灘町総合計画のパブリックコメント結果について

応募期間：平成28年2月16日～平成28年2月25日

応募数：1通 4件

ご意見	回答
① 広く意見募集をするとの内容でしたが参考資料となっている【総合計画の概要】だけでは内容が抽象的で意見を述べづらと感じます。	総合計画は、今後10年間のまちづくりの指針を示すものです。よって、基本構想においては、基本理念や将来のまちの姿を掲げ、その実現に向けた基本方針を示す内容となります。 (事業の具体的な内容は、事業執行の各計画や毎年度の予算編成に合わせた実施計画でまとめることとなります。)
② 内灘町ホームページ内での告知方法について、もっと目につく場所にバナーを貼るなどの工夫があったほうが良いです。	パブリックコメントの方法につきましては、町民の皆様が意見を出しやすい環境に努めていきたいと考えます。今後、ホームページの掲載等について検討し、充実を図ります。
③ 内灘ICと白帆台ICの件ですが内灘ICだけでフルインターを実現することは難しいでしょうか？いまの案では、変則的で地元の人以外では使いづらい、わかりづらいような気がします	白帆台中心部を通る権現森線は、宮坂南線を経由し主要地方道松任宇ノ気線までのアクセス道路であり、交通の利便性や、今後の社会的要因・経済効果を考慮して現計画を定めています。 広報活動につきましては、ホームページ等で広く町民以外の利用者にも周知するよう努めます。
④ 公共交通機関についてですが、私が住んでいる白帆台地区は内灘駅から金沢医科大学までのバスの本数と比べてかなり見劣ります。レンタサイクルなどを白帆台と道の駅間で使えるようになりませんか？	公共交通を充実させることは町の喫緊の課題です。北鉄バス鶴ヶ丘住宅線の延長については、現在、事業者と協議しているところであり、コミュニティバスについても路線の見直しを行っています。公共交通のさらなる利便性向上を図ります。